

## 中国 シャインマスカットが大量出荷で半値に

[FreshPlaza](#) 2024年4月23日

3月以来、雲南省産のシャインマスカットが市場にあふれ、ブドウのシーズンの始まりを告げている。中国におけるシャインマスカットの主要産地である同省産の今年の価格は、前年比で著しく急落している。業界アナリストらは、さらなる値崩れが起こり、出荷の最盛期の前にシャインマスカットが「売れなく」なる可能性があるとして予想している。

雲南省のシャインマスカット生産者らは、価格が前年と比較して著しく異なると報告している。昨年は110元/kgだった高級品が、現在は大幅な値下がりを見られ、50元/kg前後で販売されている。今年の卸売価格は品質規格の違いにより大きな差が見られる。品質の高いブドウは60～70元/kgだが、質の悪いブドウは20元/kgを下回っている。(1元=約21円)

e コマースのプラットフォーム上では、シャインマスカットの価格は果実のサイズと品質によって異なる。1果粒12～15gの高品質なシャインマスカットは1,500gの1束が228元(約152元/kg)で販売されている。一方、果粒重8～10gのものは1,500gの1束が116元(約76元/kg)である。実際の販売価格は、品質や販売業者によって若干異なる場合がある。

日本から導入され、一度は「ブドウのエルメス」と称されたシャインマスカットは、中国の国内産で200元/kgを超える値段がついた。しかし、栽培が拡大し、保存技術によって周年供給が促進されたにもかかわらず、価格は前例のない安値に急落した。

報道によると、2023年の卸売価格は20元/kgを下回り、7月と8月の最盛期には14～16元/kgまで下がった。生産量の増加も価格の低下をもたらすが、品質の低下は大きな課題となる。甘さの低下やフルーティーな風味の欠如に関する消費者からの苦情は、品質の問題を示唆している。アナリストらは、これらの問題は、一部の生産者による基準から逸脱した栽培方法と成熟前の収穫に起因すると考えている。

市場動向を見ると、シャインマスカットは様々な地域から順次出荷されている。雲南省の早いものは4月に店頭へ並び、6月下旬から7月上旬にかけて広西チワン族自治区と広東省がこれに続く。8月以降は、湖南省、四川省、重慶市、江蘇省、浙江省、上海市のシャインマスカットが出回る。収穫は河南省と河北省まで北上し、11月初旬まで続く。雲南省と広西チワン族自治区では2期作を採用し、2作目は元旦と旧正月の間に成熟する。

出典: 中国果実流通協会